

2019年度 事業報告書

2019年 4月 1日から 2020年 3月 31日まで

特定非営利活動法人 ARUN Seed

1 事業の成果

これまで事業の柱としてきた途上国と日本を結ぶ社会的投資の普及啓発、人材育成、調査研究に加え、寄付型の社会的投資事業を実践した。イベント登壇数を増やし、普及啓発を強化した。

（1）普及啓発事業

- 個人、法人を対象に、参加型イベント「Re:Think Social Entrepreneurship」を開催した。バングラデシュでソーシャルビジネスを経営するリーダーを迎えて、Fintechと途上国ビジネスの可能性について学び考え、交流した。
- 様々な大学や企業、フォーラムやセミナー等で講演を行った。また、ニュースレターを配信する等、活動の普及啓発を行った。
- ウェブサイトのリニューアルやメディアの活用を活性化し、社会的企業の紹介についての発信を強化した。

（2）人材育成事業

- 個人を対象に、社会的投資の基礎を学ぶ講座、「ソーシャル・インベストメント・スクール」を2回開催した。

（3）調査研究事業

- JANPIA、JICAと連携し、社会的投資やソーシャルビジネスに関する調査・案件審査などを行った。

（4）社会的企業の発掘・社会的投資事業

- 社会課題解決をはかるソーシャルビジネス（社会的企業）を対象としたビジネスコンペティション（CSIチャレンジ3）の準備を行った。
- 起業家との定期的なコミュニケーションを継続し、社会的インパクトのモニタリングを行った。
- 投資先企業の社会的インパクト評価を行い、その情報を発信した。
- 寄付型社会的投資の継続・発展のために、講演や外部団体との協働によるアドボカシー活動を行った。

（5）組織運営基盤の強化

- 隔週で会員が集う会員ミーティングを行い、事業のモニタリング、バリューアップ、イベントの企画、運営等会員参加による活動を活性化させた。
- 社会的企業等のデータベースを整備した。
- 法人会員獲得に向けての施策の強化を行った。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	事業費の金額(千円)
参加型の社会的投資プラットフォームの構築	人材育成事業・スクール	4, 6 月他	三翔ビル本郷他	2名	社会的投資に興味のある学生、社会人 18人	645
社会的投資に関するセミナー、講演会の開催、企画運営事業	普及啓発事業・セミナー・講演・等	7月他	国際基督教大学他	2名	社会的投資に関心を持つ企業、個人 1800人	289
社会起業家への社会的投資、知識、技術、ネットワークの提供	CSI チャレンジ事業	年間	三翔ビル本郷他	3名	途上国の起業家 1300人	670

(2) その他の事業

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	事業費の金額(千円)
該当なし					